

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年 9 月28日
【会社名】	S B S ホールディングス株式会社
【英訳名】	SBS Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鎌田 正彦
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿八丁目17番 1 号
【電話番号】	03(6772)8200(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 田中 康仁
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿八丁目17番 1 号
【電話番号】	050(1741)2550
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 田中 康仁
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、2026年9月28日開催の取締役会において、以下のとおり、三菱ケミカル株式会社（以下「三菱ケミカル」という。）から同社の子会社である三菱ケミカル物流株式会社（以下「三菱ケミカル物流」という。）の発行済全株式を取得（以下「本株式取得」という。）し、当社の連結子会社化することについて決議し、同日付で三菱ケミカルとの間で株式譲渡契約を締結しました。

また、本株式取得は、特定子会社の異動を伴う子会社取得に該当するため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

（2026年3月31日現在）

商号	三菱ケミカル物流株式会社
本店の所在地	東京都港区芝大門一丁目1番30号
代表者の氏名	代表取締役社長 楠本 匡
資本金の額	1,500百万円
純資産の額	9,471百万円
総資産の額	29,787百万円
事業の内容	貨物自動車運送、海運、港湾運送、貨物利用運送、倉庫及び通関等の総合物流事業、サード・パーティ・ロジスティクス事業、物流関連機器の製造・販売・賃貸事業、石油製品・化学製品及び包装資材の製造・販売・輸出入事業など

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（百万円）

事業年度	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	80,748	81,678	80,348
営業利益	270	774	709
経常利益	342	789	656
当期純利益	315	593	1,071

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

なお、本件株式取得に伴い、三菱ケミカル物流の子会社4社につきましても当社のグループ会社となる予定です。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

三菱ケミカル物流は、化学品・危険品を扱う物流企業として業界トップクラスの売上規模を持ち、危険物・毒劇物や高圧ガスなど多種多様な製品を輸送するノウハウを有しています。昨今、物流リソース確保が業界全体の課題となるなか、こうした豊富なノウハウとリソースを持つ同社は、ケミカル品物流業界におけるマーケットリーダーとして、今後さらなる飛躍が見込まれています。

一方で、当社グループは、2030年度を最終年度とする中期経営計画「Harmonized Growth 2030」において、3PL、国際物流等を柱とするオーガニック成長に、独自の競争優位性を持つM&Aによるインオーガニック成長を組み合わせることで、事業規模や事業領域を拡充し高成長を実現していくことをめざしております。本株式取得により、三菱ケミカル物流が三菱ケミカルグループおよびその主要取引先との良好な関係を維持しつつ、当社グループが保有するインフラ・ノウハウの共有、物流業務における協業とシナジー追及によって、同社の成長を加速させるとともに、グループ全体でより付加価値の高い総合的な物流サービスを提供できる体制を整えてまいります。

なお、これまでに当社グループ入りした各社と同様に、本株式取得後も三菱ケミカル物流の現社長が代表取締役として留任し、事業運営の継続性を保ちながら当社グループとの一体化を図ってまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額（注）

三菱ケミカル物流株式会社の普通株式	19,200百万円
アドバイザー費用等（概算額）	150百万円
合計（概算額）	19,350百万円

（注）子会社取得の対価の額については、2026年3月末の対象会社の財務数値に基づいて算出したものとなります。最終的な子会社取得の対価の額は譲受完了時点での財務数値に基づいて決定するため、事後的に調整される可能性があります。

2. 特定子会社の異動について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金、事業の内容、並びに、当該異動前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

名称	三菱ケミカル物流株式会社	
住所	東京都港区芝大門一丁目1番30号	
代表者の氏名	代表取締役社長 楠本 匡	
資本金の額	1,500百万円	
事業の内容	貨物自動車運送、海運、港湾運送、貨物利用運送、倉庫及び通関等の総合物流事業、サード・パーティ・ロジスティクス事業、物流関連機器の製造・販売・賃貸事業、石油製品・化学製品及び包装資材の製造・販売・輸出入事業など	
当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	異動前	- 個
	異動後	15,000,000個
特定子会社の総株主等の議決権に対する割合	異動前	- %
	異動後	100.0%

(2) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社が三菱ケミカル物流の普通株式を取得することにより同社は当社の子会社となり、当該子会社の資本金の額は、当社の資本金の額の100分の10以上に相当します。そのため、当該子会社は当社の特定子会社に該当することとなります。

異動の年月日

2027年4月1日（予定）

以 上